

研究課題番号	SⅡ-1-2
研究課題名	希少鳥類における鳥インフルエンザウイルス感染対策の確立
研究実施期間	平成30年度～令和2年度
研究機関名	鳥取大学
研究代表者名	山口 剛士

#### 1. 委員の指摘及び提言概要

多くの成果をあげ社会実装もできており、優れた研究である。特に、ウイルス検出法として血球濃縮後接種が効果的であることを見出した点、環境水からの早期検出方法の確立およびゾフルーザを用いた治療方法の確立については、その成果を高く評価する。希少鳥類における Mx 遺伝子発現についても重要な成果であるが、発現量が 10 倍を超えるかどうかが基準となっており、今後、基準の根拠の明確化を期待する。生息環境浄化技術の開発については、自然環境への負荷という二次的な作用は当初から予測されていたと思われるので、今後の研究の展開を期待する。研究成果は動物園のような場所など範囲が限定されること、サンプルサイズが小さい種もあることから、さらなる研究を期待したい。

#### 2. 採点結果

評価ランク：A